

河川ごみに関する意識調査

- 調査実施期間:令和7年11月20日(木)~12月2日(火)
○実施方法:インターネット調査
○回答者数:400名
※四捨五入により、割合の合計が100%にならない場合があります。

【回答者属性】

◆性別

	人数(人)	割合(%)
男性	195	48.8
女性	205	51.3
合計	400	100.0

◆年代

	人数(人)	割合(%)
18歳~29歳	51	12.8
30代	54	13.5
40代	74	18.5
50代	68	17.0
60歳~79歳	153	38.3
合計	400	100.0

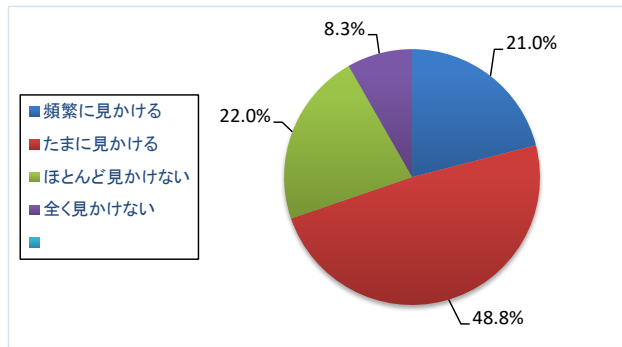
◆地域

	人数(人)	割合(%)
松山	191	47.8
西条・新居浜・宇摩	92	23.0
今治	48	12.0
宇和島	32	8.0
八幡浜・大洲	37	9.3
合計	400	100.0

【アンケート結果】

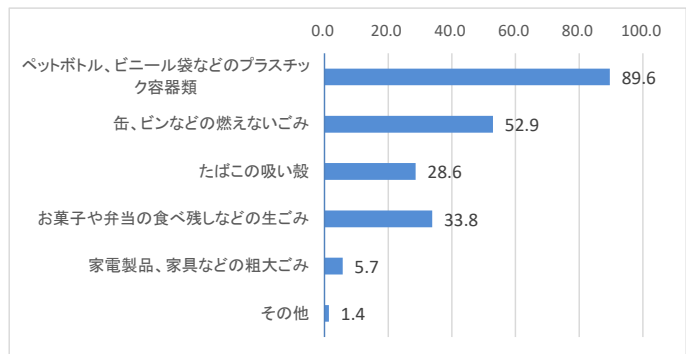
Q1.過去1年間で、河川ごみを見かけたことはありますか。(一つだけ選択してください)

	人数(人)	割合(%)
頻繁に見かける	84	21.0
たまに見かける	195	48.8
ほとんど見かけない	88	22.0
全く見かけない	33	8.3
合計	400	100



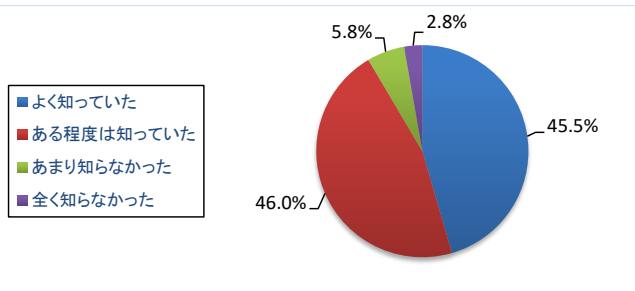
Q2.河川ごみはどのようなものを見かけますか。(よく見かけるものをいくつでも選んでください)

	人数(人)	割合(%)
ペットボトル、ビニール袋などのプラスチック容器類	329	89.6
缶、ビンなどの燃えないごみ	194	52.9
たばこの吸い殻	105	28.6
お菓子や弁当の食べ残しなどの生ごみ	124	33.8
家電製品、家具などの粗大ごみ	21	5.7
その他	5	1.4



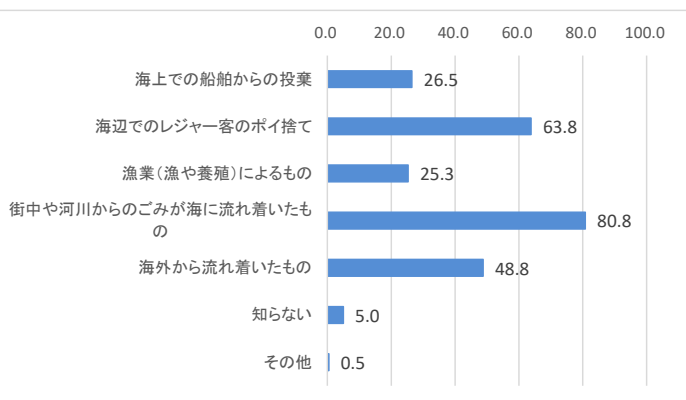
Q3.河川ごみが最終的に海へたどり着く可能性があることを知っていましたか。(一つだけ選択してください)

	人数(人)	割合(%)
よく知っていた	182	45.5
ある程度は知っていた	184	46.0
あまり知らなかった	23	5.8
全く知らなかった	11	2.8
合計	400	100.0



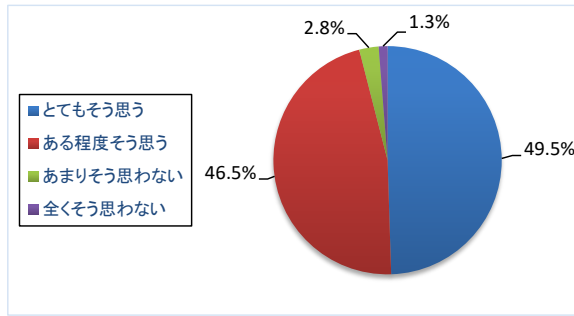
Q4.海洋ごみ(海岸に漂着したごみなど)の主な発生源は、どこからだと思いますか。(あてはまるものをいくつでも選んでください)

	人数(人)	割合(%)
海上での船舶からの投棄	106	26.5
海辺でのレジャー客のポイ捨て	255	63.8
漁業(漁や養殖)によるもの	101	25.3
街中や河川からのごみが海に流れ着いたもの	323	80.8
海外から流れ着いたもの	195	48.8
知らない	20	5.0
その他	2	0.5



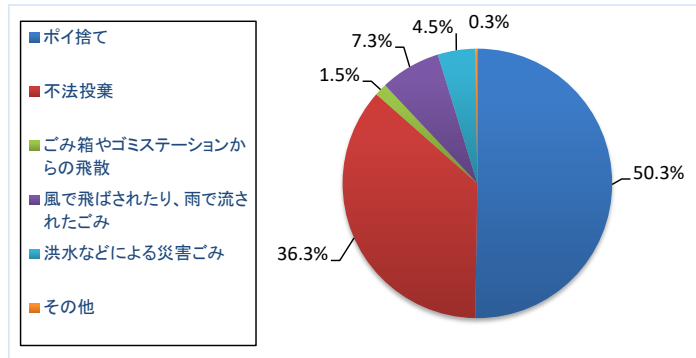
Q5.河川ごみを減らすことが、海洋ごみを減らすことにつながるといえますか。(一つだけ選択してください)

	人数(人)	割合(%)
とてもそう思う	198	49.5
ある程度そう思う	186	46.5
あまりそう思わない	11	2.8
全くそう思わない	5	1.3
合計	400	100.0



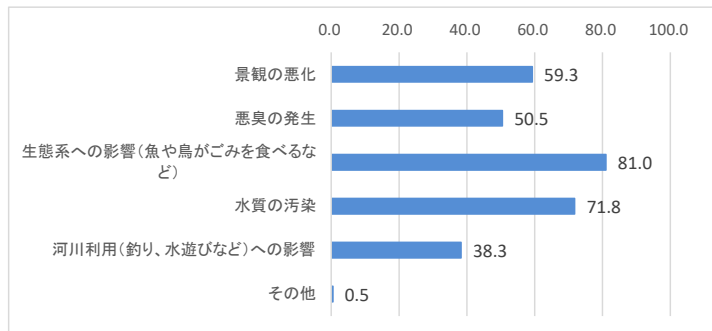
Q6.河川ごみの発生原因として、最も深刻だと思うものは何ですか。(一つだけ選択してください)

	人数(人)	割合(%)
ポイ捨て	201	50.3
不法投棄	145	36.3
ごみ箱やゴミステーションからの飛散	6	1.5
風で飛ばされたり、雨で流されたごみ	29	7.3
洪水などによる災害ごみ	18	4.5
その他	1	0.3
合計	400	100.0



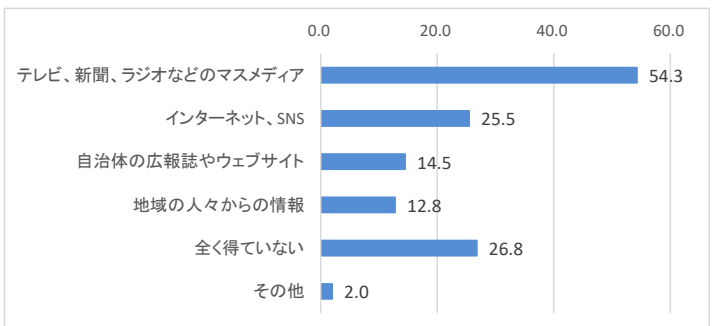
Q7.河川ごみは、どのような悪影響があると思いますか。(あてはまるものをいくつでも選んでください)

	人数(人)	割合(%)
景観の悪化	237	59.3
悪臭の発生	202	50.5
生態系への影響(魚や鳥がごみを食べるなど)	324	81.0
水質の汚染	287	71.8
河川利用(釣り、水遊びなど)への影響	153	38.3
その他	2	0.5



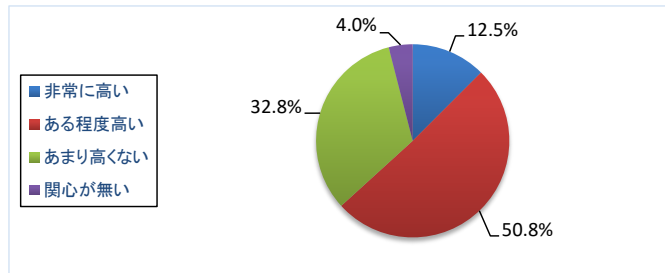
Q8.河川ごみに関して、どのようなメディアから情報を得ていますか？(あてはまるものをいくつでも選んでください)

	人数(人)	割合(%)
テレビ、新聞、ラジオなどのマスメディア	217	54.3
インターネット、SNS	102	25.5
自治体の広報誌やウェブサイト	58	14.5
地域の人々からの情報	51	12.8
全く得ていない	107	26.8
その他	8	2.0



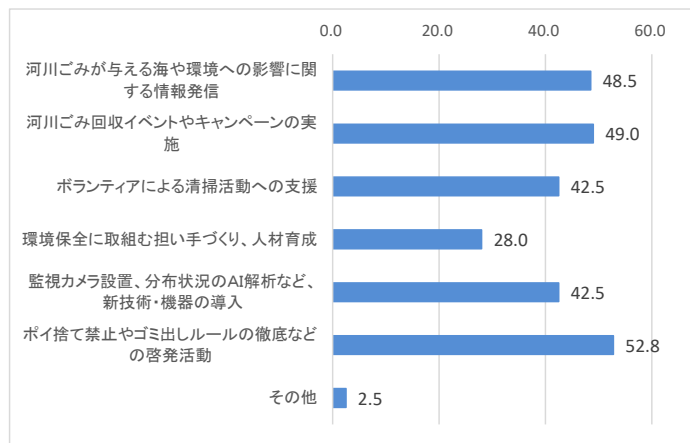
Q9.河川ごみの問題について、どの程度関心がありますか。(一つだけ選択してください)

	人数(人)	割合(%)
非常に高い	50	12.5
ある程度高い	203	50.8
あまり高くない	131	32.8
関心が無い	16	4.0
合計	400	100.0



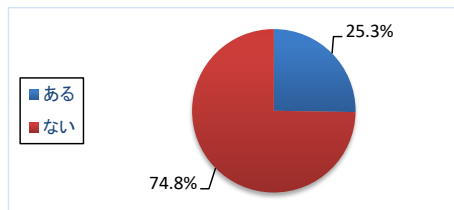
Q10.河川ごみ問題解決のため、どのような対策が効果的だと思いますか。(あてはまるものをいくつでも選んでください)

	人数(人)	割合(%)
河川ごみが与える海や環境への影響に関する情報発信	194	48.5
河川ごみ回収イベントやキャンペーンの実施	196	49.0
ボランティアによる清掃活動への支援	170	42.5
環境保全に取り組む担い手づくり、人材育成	112	28.0
監視カメラ設置、分布状況のAI解析など、新技術・機器の導入	170	42.5
ポイ捨て禁止やゴミ出しルールの徹底などの啓発活動	211	52.8
その他	10	2.5



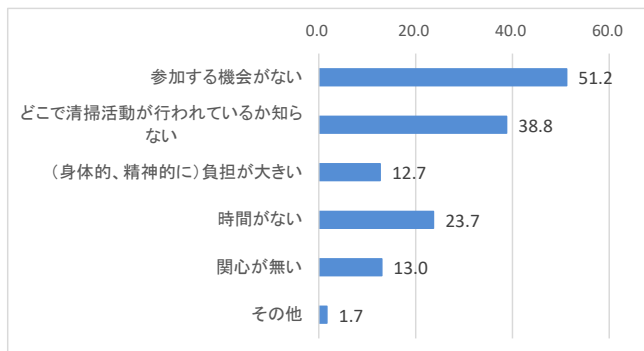
Q11.あなたは、河川の清掃活動に参加したことがありますか。(一つだけ選択してください)

	人数(人)	割合(%)
ある	101	25.3
ない	299	74.8
合計	400	100.0



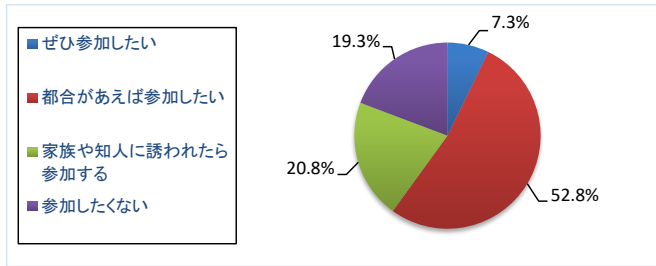
Q12.河川清掃活動に参加したことがない方は、どのような理由からですか。(あてはまるものをいくつでも選んでください)

	人数(人)	割合(%)
参加する機会がない	153	51.2
どこで清掃活動が行われているか知らない	116	38.8
(身体的、精神的に)負担が大きい	38	12.7
時間がない	71	23.7
関心が無い	39	13.0
その他	5	1.7



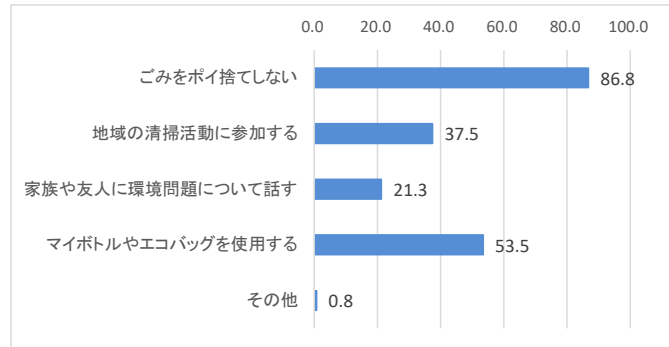
Q13.河川清掃活動やごみ回収等のイベントに参加したいですか。(一つだけ選択してください)

	人数(人)	割合(%)
ぜひ参加したい	29	7.3
都合があれば参加したい	211	52.8
家族や知人に誘われたら参加する	83	20.8
参加したくない	77	19.3
合計	400	100.0



Q14.河川ごみをなくすために、あなた自身ができることは何だと思えますか。(あてはまるものをいくつでも選んでください)

	人数(人)	割合(%)
ごみをポイ捨てしない	347	86.8
地域の清掃活動に参加する	150	37.5
家族や友人に環境問題について話す	85	21.3
マイボトルやエコバッグを使用する	214	53.5
その他	3	0.8



Q15.海洋ごみの削減のために、どのような対策が効果的だと思いますか。(あてはまるものをいくつでも選んでください)

	人数(人)	割合(%)
海岸でのごみ拾い	231	57.8
河川でのごみ拾い	248	62.0
市街地でのごみ拾い	175	43.8
使い捨て容器や包装資材などの使用削減	215	53.8
生分解プラスチックなどの環境配慮製品の普及	193	48.3
その他	9	2.3

